

伊奈英次 《ZONE》 VINTAGE

2026年2月28日(水)～4月4日(土)

107-0062 東京都港区南青山1-26-4 六本木ダイヤビル3階

ギャラリー・アートアンリミテッド <http://www.artunlimited.co.jp/>

営業時間：13:00-18:30 休廊：日曜、火曜、祝日

荏原 畠山美術館（新館）で初の本格的な回顧展が開催され、注目が集まる写真家・伊奈英次。本展では、代表作のひとつ『ZONE』を、ヴィンテージプリント20余点を中心に展示します。『ZONE』は、1980年代に伊奈が日本各地のアンテナ施設を8×10インチの大型カメラで撮影したシリーズであり、通信インフラの形態を記録性と造形性の両面から精緻に捉えた作品群です。本展では、代表作「象の檻」を含む主要作品を通じて、すでに失われた景観が持つ記録としての意義を考えるとともに、発表当時のヴィンテージプリントとデジタル処理をした新たなプリントによる比較も、写真表現の醍醐味を味わっていただく機会となれば幸いです。



1



2



3

〈ZONE〉より

1 在日米軍 三沢基地 姉沼通信所 象の檻 青森県三沢市 1987年

2 KDD 北浦受信所 茨城県行方市 1986年

3 KDD 八俣送信所 茨城県古河市 1986年



写真集『ZONE』 7700円

ハードカバー サイン入り

Far East Publishing より刊行

【略歴】

伊奈英次（いな・えいじ）

1957年愛知県名古屋市生まれ。東京綜合写真専門学校研究科卒業。

1980年代より都市空間や歴史的記憶を主題に作品を発表し続け、国内外で高い評価を受ける。代表作に《In Tokyo》《ZONE》《WASTE》《Emperor of Japan》《残滓の結晶》など。

東京国立近代美術館、東京都写真美術館、フランス国立図書館、サンフランシスコ近代美術館などに作品が収蔵されている。現在、東京綜合写真専門学校理事長・校長。

*上記展のお問い合わせは

ギャラリー・アートアソリミテッド 濑野／高砂まで

画像の用意がございます。下記あてご連絡ください。

staff@artunlimited.co.jp

03-6805-5280

☆同時期開催 圈外の眼 伊奈英次の写真世界

2026年1月17日（土）～3月22日（日）

荏原 畠山美術館 新館地下1階展示室

〒108-0071 東京都港区白金台2丁目20-12 <https://www.hatakeyama-museum.org/>

写真家、伊奈英次の初の回顧展が新館開館1年を迎えた荏原 畠山美術館の新館で開催されます。

初期の《IN TOKYO》から最新作《残滓の結晶》まで、約100点の写真作品の展覧となります。

また新館2階には伊奈が2012年から撮影してきた畠山美術館の佇まい、四季の移ろいをスライドショーとプリントで紹介。

主なイベント：対談 2026年2月21日（土）午後2時～3時半

登壇者：伊奈英次（写真家、東京綜合写真専門学校校長）増田玲（東京国立近代美術館写真室長）×

<開催概要>

荏原 畠山美術館 2026年冬季展

冬、そして春へ—「華やぎ」と「侘（わ）び」の調（しらべ）

圈外の眼 伊奈英次の写真世界

・会期：2026年1月17日（土）～3月22日（日）※会期中一部展示替えあり

前期：1月17日（土）～2月15日（日）/後期：2月17日（火）～3月22日（日）

・開館時間：10:00～16:30（入館は閉館30分前まで）

・会場：荏原 畠山美術館 新館展示室（B1階） 2階にも一部伊奈の展示あり

〒108-0071 東京都港区白金台2-20-12

・休館日：月曜日（祝日の場合は開館、翌日休館）、2月17日（火）

・入館料：一般1,500円、高校生・大学生1,000円（中学生以下無料、要保護者同伴）※オンラインチケット割引あり

主 催 莳原 畠山美術館

協 力 東京綜合写真専門学校、ギャラリー・アートアソリミテッド

お問い合わせ：050-5541-8600（ハローダイヤル）